

# 平成28年度 学校経営の目標

赤穂市立坂越中学校

(校訓)	(めざす生徒像)	(めざす教師像)
希望	・共に伸びる生徒	・感性豊かで創造的な教師
友情	・共に学ぶ生徒	・常に夢と希望を持たせる教師
責任	・共に生きる生徒	・自己研鑽に努め、使命感を自覚する教師

## 学校教育目標

『自信と誇りを抱き、主体的に学び続ける生徒の育成』  
～ 気づき、考え、行動する生徒をめざして ～

### 基本方針

- (1) 「分かる授業」の創造をめざし、子どもたちが主体的に学習に取り組む態度を養う。
- (2) 子どもたちに夢と希望を持たせ、「豊かな心」を育むとともに、自身や母校、さらには地域への「誇り」を抱かせながら、主体的に生きる力を育む。
- (3) 「ノーチャイム」の伝統（自主・自立・自律）を継承し、自ら気づき、考え、行動する生徒を育成する。

### 努力目標と実践項目

#### (1) 確かな学力を育成する。 <知>

- ① 協同学習を基盤としたアクティブラーニングを推進し、生徒同士の学びを大切にしたい主体的活動を充実させ、共に向上としようとする態度を育成する。
- ② 校内授業研究を充実させ、「できる」喜び、「分かる」喜びを味わう授業創造を推進し、主体的に学ぶ意欲を育成する。
- ③ 授業改善を図るとともに、モジュール学習を充実させ、各教科における基礎的・基本的な学力の定着を図る。
- ④ 生徒が安心して学べる環境づくりを推進する。

#### (2) 豊かな心を育成する。 <徳>

- ① 人を思いやる心を育て、豊かで幅広い人間関係を築いていく道徳教育の実践・進化・充実を図る。
- ② 人権尊重の精神の涵養を図る人権教育を推進し、「自他の人権を守ろう」とする意識、意欲、態度を育成する。
- ③ 体験的、実践的な活動を通して自立心や自律性、ルールやきまりを主体的に尊重する心や態度を育てる。
- ④ 「命の大切さ」を実感させる心の教育の充実を図り、人の痛みや感情を共感的に受容できる想像力や感受性、社会性を育成する。
- ⑤ 赤穂特別支援学校との交流を通して、共に生きる心の教育を推進する。

#### (3) 健やかな体を育成する。 <体>

- ① 全教育活動を通じて体力の向上に努め、心身共に健康な体づくりを推進する。
- ② 健康的な生活習慣の基礎を築き、『早寝、早起き、朝ごはん』の習慣化を図る。

#### (4) 新たな不登校を生み出さない取組を推進する。

- ① 学校復帰につながるよう関係機関の協力を得ながら、生徒や保護者との積極的な関わりと早期対応を実践する。

#### (5) 特別支援教育の充実を推進する。

- ① 一人一人の教育ニーズに対応した支援を推進する。
- ② インクルーシブ社会の実現へ向け、自立して社会参加できる教育を充実させる。

#### (6) 魅力ある学校づくり、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。

- ① 学校の運営状況や取組等の情報を、保護者や地域に積極的に情報を提供するとともに、地域に開かれた特色ある教育活動を進める。
- ② 地域体験活動、ボランティア活動等を通じて、地域に貢献できる生徒を育成する。
- ③ 中学校区の学校園所でPTAや地域と連携したあいさつ運動を推進する。
- ④ 学校評価や学校評議員の意見を活用した学校運営の改善に努める。